

# いのひるば

Vol.  
**232**  
2018.5.25

■1面 心臓・大血管センター開設

■2面 キッズセミナー開催  
認定看護師に聞く

■3面 地域医療連携  
「南平台かどたクリニック」

■4面 集中治療室のご紹介 ほか

高槻  
病院

## 心臓・大血管センター開設



心臓・大血管センター長  
大北 裕

2018年4月1日付で高槻病院心臓・大血管センター長に就任致しました大北裕です。

1978年に神戸大学医学部を卒業後、16年間天理よろづ相談所病院、6年間 国立循環器病研究センター、19年間神戸大学医学部附属病院でお世話になりました。

大動脈疾患・心臓疾患から四肢末梢血管疾患まですべての循環器病を包括して、予防医療からリハビリテーションまで総合的に幅広く対応できるセンター作りを進めていくつもりです。また一方で、心臓・大血管病の治療においては、カテーテルによる低侵襲手術が目覚ましい発展を遂げています。当センターでもこれらの進歩に対応できる体制の整備をすすめ、最先端の医療を提供できる施設にしたいと考えています。

### 1 地域医療への貢献

「高槻病院 心臓・大血管センター」は虚血性心臓病（狭心症や急性心筋梗塞）・心不全・不整脈・心筋症・大動脈疾患など、幅広い循環器疾患

に対して最新の高度医療を実践・提供致します。今までも高槻市を含む三島地区の患者さんをご紹介いただいています。これまで以上に地元に着した医療を目指していきます。また高齢化に伴い、慢性腎臓病や閉塞性動脈硬化症などを合併し、より高度な集学的治療を必要とする心臓病患者さんの割合も年々増加してきております。合併疾患を有する患者さんの治療も積極的に受け入れ、きつちり地元で完結できる医療を目指します。他病院で手術困難と言われた患者さんも一度当センターにご相談ください。

### 2 きめ細かなチーム診療による高度循環器医療の提供

「高槻病院 心臓・大血管センター」では、循環器内科と心臓血管外科が連携し、良質な循環器チーム医療の提供を心がけています。特に患者さんに大きな負担がかかるような手術・侵襲の治療に関しては、その適応決定から実施まで治療方針の一本化と迅速化を図ることを心がけています。また、大動脈瘤患者さんに対しては今まで行われてきた手術はもろろのこと、手術の負担が耐えられない患者さんには低侵襲性治療の胸部・腹部大動脈瘤ステント治療（TEVAR・EVAR）も積極的に取り組んでいきたいと考えています。

### 3 診療体制の強化

「高槻病院 心臓・大血管センター」の開設に伴い、手術センター・7階東病棟に心臓血管外科チームを編成、様々な手術・処置や急変時に備えてベッド周りは十分なスペースを確保して、24時間体制で心臓・大血管疾患に精通した看護師を配置しています。

### 4 関連他科との連携による切れ目のない診療体制

幅広い病態を呈する循環器疾患に対応するために「高槻病院 心臓・大血管センター」は積極的に他診療科専門医師と密に連携しています。緊急を要する患者さんは24時間365日、受け入れ出来る体制を整えています。また、気管内挿管・人工呼吸器など集中治療が必要な患者さんは、高機能を有した集中治療室で治療します。

早期社会復帰に向けての心臓リハビリテーションはリハビリテーション科に協力いただいています。さらに近年増加している下肢閉塞性動脈硬化症例における診療につきましては、皮膚科・糖尿病内科と連携し治療にあたっています。「高槻病院 心臓・大血管センター」では患者さんの病態・重症度に応じて、多くの診療科との連携をベースに、集中治療室・一般病床の2種類の病床を有効



活用し、急性期治療から社会復帰に向けてのリハビリテーションまで、切れ目のない診療を行う体制が整っています。

## 5 最先端の臨床研究と人材の育成

これまで高槻病院は伝統的に「日本一の臨床研修施設病院」を旗印としてかかげ、多くの情報を発信してきました。「高槻病院 心臓・大血管センター」は、最先端の大動脈治療・自己弁温存手術の研究開発、若手循環器内科医・心臓血管外科医の育成等にも今まで以上に力を注ぎ、地域医療や我が国全体の医療に大きく貢献できる人材の育成に努めます。

## 6 早期社会復帰

高槻病院のリハビリテーション科は、あらゆる急性期疾患に対応するリハビリテーション医療を行っています。隣接する愛仁会リハビリテーション病院の回復期病棟、また在宅部門とも密接な連携を図り、急性期から維持期まで連続したリハビリテーション医療を提供しています。「高槻病院 心臓・大血管センター」は積極的にその機能を利用し、入院時からリハビリテーションの介入、手術・処置後も可及的早期に介入し患者さんの早期社会復帰に貢献するよう努めています。

皆様の期待に応えられるセンターであり続けられるよう力を尽くす所存ですので、何卒ご支援賜りますようお願い申し上げます。

高槻  
病院

# キッズセミナーを開催しました!

地域医療部 築地 留美

去る3月24日(土)、消化器外科の土師医師と心臓血管外科の岡医師、小児外科の津川医師を中心にジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、セント・ジュード・メディカル株式会社共催のもと、小学5年生から中学3年生を対象に高槻病院キッズセミナーを開催しました。

はじめに、職員が実際に感染予防のために着用しているガウンを着て手術室見学を行いました。医師から无影灯や手術室にある高額な医療機器等の説明を受けたり、希望するお子さんには手術台に寝る体感をしてもらいました。子どもたちだけでなく保護者の方々も普段ドラマの中でしか見ることのない光景に大興奮で写真撮影を楽しんでおられ、アンケートで「もう少し時間を長く取ってほしかった」「手を洗ってみたかった」等の声もあり、保護者の方々自身もキッズセミナーを楽しんで下さったのだと嬉しく思いました。



次に、研修医がトレーニングするシミュレー

ターを用いての最新外科医療機器等や糸結び・皮膚縫合の体験、ブタの心臓で構造を学びながら弁置換術等の手術手技の見学も行いました。はじめはできるのか不安がっているお子さんもいましたが医師や研修医、メーカーの方から手技を教えてもらい、最後に「できた!」と喜ぶ笑顔が見られました。その様子を見てスタッフ自身も子どもの頃の夢などを思い出し、明日から頑張るパワーをもらいました。



今回、外科医とはどんなことをするのかを知ってもらい、子どもたちに夢を与えるきっかけになればとキッズセミナーを開催しましたが、「将来高槻病院で働きたい」と言ってくれるお子さんもいらっしゃったので、次は職員として再会出来る日が来るのではないかとその日を心待ちにしています。

今後も市民の皆さんが関心、興味ある講座を開催して参りますので是非ご参加下さい。心よりお待ちしております。

## 集中ケア認定看護師に聞く

ICU看護科 科長 集中ケア認定看護師 木村 ルミ子

集中ケア認定看護師の役割は、急性かつ重症な患者さんに対して、合併症を起こすことなく早期に回復できるように専門性の高い看護を提供し、同時に家族へも支援していくことにあり、現在は集中治療室に在籍して看護師とともに看護を行っています。急性かつ重症な患者さんとは、重大な病気により緊急入院となった方、大きな手術を受けられた方などであり、病状が安定するまでの間、集中治療室に入室されます。年間を通して多いのは心臓血管系で、循環器内科や心臓血管外科の患者さんです。今年度からは心臓・大血管センターが開設し、より多くの心臓血管疾患の患者さんを受け入れていく準備を整えてきました。

集中治療室というと、ベッドに寝たまま、あまり話すことが出来ない、多くの点滴類や機器類がつながっている、薄暗いというイメージを持たれている方が多いのではないのでしょうか。

新築移転後は、広さも十分にあり、大きな窓から明かりが差し込む明るい空間になりました。そして実際に集中治療を提供するために必要な多くのものがベッド周囲にも設置してあり、治療上の制限もありますが、そのような中でも患者さんの日常生活の整備・調整・安全の保障といったことを目標として、出来る限り患者さんや家族の希望に沿うように看護援助を行っています。また、入室中でも医師の指示のもと、リハビリテーション科と協働し座る、立つ、歩くといったリハビリテーションも行っています。その他にも、手術後の予定入室の場合は、事前に集中治療室看護師が一般病棟におられる患者さんのもとを訪室し、疑問点の解消や集中治療室入室後の要望(痛みに関して、照明、室温など)を確認し、少しでも不安や苦痛が軽減できるように努めています。何か疑問、不安に思われることがあればいつでもご質問下さい。



地域医療  
連携

## 南平台かどたクリニック

角田 力 先生

# 地域のみなさんが 安心・信頼できる クリニックを目指して

開放型登録医紹介 vol.104



### 開院の経緯

島根医科大学(現島根大学医学部)を卒業し、関連病院で勤務した後、平成20年からは高槻病院で内科・消化器内科を中心に約9年間勤務してまいりました。これらの診療を通して予防・早期診断・早期治療の大切さを



域の皆様健康に貢献したいと考え、開業を決意しました。

### 専門分野と特徴

消化器病専門医として、胃がん、大腸がんをはじめとする消化器疾患の早期発見・早期治療のための内視鏡検査や肝炎治療のみならず、総合内科専門医として高血圧症、糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病の診断や指導・管理、風邪や呼吸器循環器疾患、アレルギー疾患などの内科全般の幅広い診療を行っています。

当院の特徴として

①患者さんが安心・信頼できるような丁寧で分かりやすい言葉での説明

②総合内科専門医による幅広い視点からの診断・治療

③消化器病専門医・肝臓専門医による専門性の高い医療

④内視鏡専門医・指導医による安全で苦痛の少ない内視鏡検査・治療

(日帰り大腸ポリープ切除も対応)

対応)

⑤緊急時には採血の迅速検査も可能  
の5点です。  
地域の親しみある「かかりつけ医」として広く柔軟に対応します。ですのでお気軽にご相談下さい。

### 高槻病院への要望

診察や検査の予約など、迅速に対応していただき感謝しています。今後もスムーズな連携をどうぞよろしくお願い致します。

角田先生、お忙しい中ありがとうございます。

クリニックを訪問させて頂いた時ちょうど最後の患者さんが検査を終えられたところでした。待合室で患者さんが先生や看護師さんとリラックスしてお話されているのを見てクリニックの全スタッフが患者さんを温かく迎えておられるのがとても良くわかりました。先生は高槻病院在職中消化器を専門に診察されていましたが、「地域の方のためにもっと幅広い診療をしたい」と思って開院したとおっしゃっていました。この言葉は「かかりつけ医」としての先生の深い思いにつ



ながっていると感じました。またクリニックは細部まで患者さんが過ごしやすいようにと考えられており、椅子や照明などもカフェのように綺麗で診察が終わってもゆっくりしてしまいうるような雰囲気です。先生が目指しておられる地域医療への思いを私達もしっかり理解し、ともにこの地域の健康を守るパートナーとして努力して参ります。今後ともどうぞよろしくお願い致します。  
(地域医療部 佐伯・湯峯)

## 南平台かどたクリニック

〒569-1042 高槻市南平台4丁目14-32

TEL.072-697-2001

【診療内容】 内科全般・消化器内科・肝臓内科・内視鏡内科

【診療時間】 午前9時～12時、午後4時30分～7時

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○
午後	○	○	×	○	○	×

※休診日は水曜午後、土曜午後、日曜、祝日です。



## 集中治療室のご紹介

### ▶NICU(新生児集中治療室)

NICU主任部長 池上等



NICU21床の内11床は完全個室となっています。ご家族だけの空間になります。

皆さんは、最近テレビで放送された「クオノドリ」というドラマを見られましたでしょうか？生まれてくる赤ちゃんとその家族の出産後の未来、それに取り組む医療者たちの「未来」を見据えたエピソードを展開して話題になった番組です。NICUはまさにそのような赤ちゃんに家族のための集中治療室です。早産で出生し体重が1000gにも満たない赤ちゃんや、生まれつきの

病気のために治療を必要とする赤ちゃんなどが、病気を癒して、成長してゆくための集中治療室です。高槻病院のNICUは関西の

医療圏全体でも最も規模の大きなNICUです。新生児の専門医が常駐し、高度な先進医療を提供するのはもちろんのこと、NICU専任の看護師や臨床心理士、理学療法士、臨床工学技士、社会福祉士とともに赤ちゃんに家族の方々、家族として明るく生活してゆけるようお手伝いしています。前号に掲載されたMFICUやPICUともしっかりと連携をもって、今後も赤ちゃんにご家族のために研鑽を積み上げてゆきますので、よろしくお願いいたします。



毎朝医師・看護師のみならず多職種によってカンファレンスを行っています。

院長の高岡です。

今号はNICUとSCUのご紹介です。当院のNICUは1987年に開設し、現在までにたくさんの赤ちゃんが卒業しました。一昨年、看護師の職業体験をした生徒さんが当院のNICU卒業生だとわかり、大きく立派に成長している事、医療に興味をもってくれている事をうれしく思いました。最後に紹介するSCUは昨年12月に開設したばかりですが、みなさんにベストな医療が提供できるよう日々努力しています。

これからも多職種で協力し、患者さんが安心して治療が受けられるようにしていきますので、よろしくお願いいたします。



### ▶SCU(脳卒中ケアユニット)

脳神経外科主任部長 前野和重



当院は平成29年12月、8階にSCUを開設しました。

SCU(Stroke Care Unit)とは脳卒中ケアユニットと訳され、脳卒中専用の病室のことです。では脳卒中とはどんな病気でしょうか？それは脳梗塞、脳出血、くも膜下出血などのことです。脳卒中は治療開始時間が重要です。特に脳梗塞では、できる限り早い時間で閉塞した血管を再開通させることで症状を改善させることができます。発症から4.5時間以内ではt-PA静注療法を行うことは広く知られていますが、最近ではカテーテルを用いた血栓回収療法を組み合わせることでより早く血流を再開通できるようになりました。脳卒中は発症早期の治療やリハビリテーションが、その後の回復具合を左右します。このようにSCUでは重要な初期治療を効率的に行うため、また多職種からなる脳卒中専門チームがリハビリテーションを含む診断、治療を行っています。開設して約半年ですが、患者さんの少しでも早い社会復帰を目指して日々努力しています。



医師、病棟看護師、退院調整看護師、理学療法士、社会福祉士によるカンファレンス

## 治験のご紹介

高槻病院では、80歳以上の心房細動の患者さんを対象として治験を実施しております。

関心のある方は問い合わせ先までご相談ください。

### 治験とは？

お薬の候補を国から「くすり」として認めてもらうため、患者さんを対象として、有効性や安全性を調べることを目的に行います。

### 対象となる患者さんは以下の条件を満たす方です。

- ・いずれかの病気を有している方・・・高血圧症、心不全、糖尿病、脳卒中、一過性脳虚血発作の既往
- ・その他いくつかの基準があり、参加いただけない場合もございます。

### 問い合わせ先

治験責任医師 不整脈内科 山城 荒平 TEL：072-681-3801(代表) (音声ガイダンスに従って「7」番を押してください)  
治験コーディネーター：内線4154 平日(月)～(金)8:30～17:00

社会医療法人  
愛仁会

## 高槻病院

### ■高槻病院の理念「患者さまの満足する医療」

#### ■患者さまの権利

1. 患者さま個人の人格や価値観が尊重され、医療者との信頼関係の下で、良質で安全、公正な医療を適切に受ける権利があります。
2. 病気の診断・治療・予後などに関して、その効果や危険性、または他の方法の有無について、理解できるようにわかりやすい説明を受ける権利があります。
3. 理解できるわかりやすい説明を受けたのち、検査の諾否や治療法の選択などについて自分で決定する権利があります。

#### ■患者さまの責務

1. 患者さま自らの健康状態に関する情報をできるだけ正確に医療者に伝える責務があります。
2. 病気の診断・治療・予後などに関して、理解できるまで質問をする責務があります。
3. すべての患者さまが良質で安全な医療を適切に受けることができるように、他の患者さまの診療や病棟の医療提供に支障をきたさないように配慮する責務があります。

- 愛仁会リハビリテーション病院 〒569-1116 高槻市白梅町5番7号 ☎072-683-1212  
しんあい病院 〒569-1123 高槻市芥川町2丁目3番5号 ☎072-681-5533  
しんあいクリニック 〒569-1035 高槻市西之川原2丁目4番3号 ☎072-668-5000  
愛仁会高槻在宅サービスセンター 〒569-1116 高槻市白梅町5番7号
- 訪問看護ステーション愛仁会高槻 ..... ☎072-686-1876  
ケアプランセンター愛仁会高槻 ..... ☎072-686-1882  
ケアプランセンターケーアイ ..... ☎072-687-2536  
ケアプランセンター愛仁会富田 ..... ☎072-692-2941  
しんあいケアプランセンター ..... ☎072-680-3000  
ヘルパーステーション愛仁会高槻 ..... ☎072-686-1875  
ヘルパーステーション愛仁会富田 ..... ☎072-692-2941  
介護老人保健施設ケーアイ 〒569-1051 高槻市大字原112番地 ☎072-687-0103  
介護老人保健施設しんあい 〒569-1035 高槻市西之川原2丁目4番1号 ☎072-680-3000  
愛仁会総合健康センター 〒569-1143 高槻市幸町4番3号 ☎072-692-9291  
愛仁会看護助産専門学校 〒569-1115 高槻市古曽部町1丁目3番33号 ☎072-681-6031